

小づかい銭出し合い

修学旅行の静岡・橘高校生

水俣病患者に義援金

「水俣病患者の悲惨なもようを新聞などで知り心を痛めました。

直接自分の目で確かめたかったが、時間がないので義援金を集めました。患者の人々に渡してださい」——修学旅行で熊本を訪れた高校生が宿泊したホテルを通じて

水俣病患者に愛のプレゼントをした。

静岡市瀬名の私立橘高校の修学旅行生三百二十人で、二十一日熊本入りし同夜は熊本市桜町の熊本観光ホテルに宿泊。こづかいを出し合って集めた五千二百二十六円

を二十二日朝、同ホテルを通じて熊日本社に届けた。ホテルの話では、水俣病についてかなり勉強しており関心も深かったという。熊日では、水俣市を通じて水俣病患者に贈った。